

平成18年4月19日

各位

会社名 株式会社 ノザワ
本社所在地 神戸市中央区浪花町15番地
代表者名 取締役社長 野澤 俊也
コード番号 5237
上場取引所 大証2部
情報取扱責任者
取締役環境システム部管掌 豊田 和沖
TEL (03) 5540-6511

**波形石綿スレートを除去し鋼板で復旧する技術を、JFE鋼板(株)
と共同開発（波板除去と鋼板での復旧を同日に行う工法）**

押出成形セメント板等の製造販売を行っている建材メーカー(株)ノザワ（社長：野澤俊也、本社：神戸市中央区浪花町15番地）は、JFE鋼板(株)（社長：中西輝行、本社：東京都中央区日本橋室町三丁目1番9号）との共同研究により、既存波形石綿スレートを除去し、JFE鋼板開発の波形石綿スレートと同形状の着色ガルバリウム鋼板屋根材で復旧する工法を開発し、平成18年度より試験施工物件の受注活動を開始する。

波形石綿スレートに限らず、屋根材の葺き替えは、旧材の除去から新材の復旧まで期間が空くため、雨対策養生や一定期間の工期が必要となるが、この工法は旧材の除去と新材の復旧を同日作業で行うほか、既存の波形石綿スレートとの重ねが可能な形状のため、養生が少なく済み工期が短縮できることから、全面的・部分的を問わず、使用中建物の屋根葺き替えに適した工法になっている。

また既存の波形石綿スレートは、除去する場合には石綿障害予防規則（平成17年7月1日施行）の適用を受ける。ノザワは、長年波形石綿スレートの製造、施工を行ってきた技術の蓄積を生かし、石綿障害予防規則を遵守するとともに、「建築改修工事監理指針 平成16年版（国土交通省監修、平成17年9月発行）」に基づく除去方法を確立し、ノザワグループ企業の(株)ノザワ商事とJFEグループ企業のJFE日建板(株)での工事体制も整っている。

一方で、ノザワは平成14年度から3年間にわたり、経済産業省資源エネルギー庁の補助金（鉱山探鉱等促進事業費補助金事業）を受け、「石綿含有建材」を、化学的手法により「非石綿化した材料」に改質し、安全な再利用を可能とする技術『石綿改質技術』を開発している。この技術をもとに、現在、波形石綿スレート等の「石綿含有建材」の非石綿化と再生利用への応用を進めており、今後、発生量の増大が予測され適正処理が社会的な課題となっている石綿含有建材廃棄物について、リサイクル事業の展開を見据えた許認可等の準備を行っている。

波形石綿スレートは約70年の歴史がある製品で、労働安全衛生法施行令の一部を改正する政令が施行（平成16年10月1日）されるまでは、原料に石綿を混入した製品を出荷していた。波形石綿スレートの耐久年数を35年と仮定すると、直近35年間に出荷された波形石綿スレートの総量は約13億㎡あり、この中には葺き替えること無く解体される建物も含まれているが、葺き替え需要は相当数有ると思われる。

この市場をもとに平成20年度には10億円／年の工事売上げを目指し、石綿含有建材廃棄物処理に係る許認可を得て、平成19年度には波形石綿スレートのリサイクル事業化を開始し、平成22年度には20～30億円／年の事業規模への拡大を目指している。

【改修前】



【改修後】



《プレスリリースの問い合わせ先》

株式会社ノザワ 環境システム部（担当：村田 裕）

〒104-0033 東京都中央区新川1丁目24番8号（東熱新川ビル）

TEL (03) 5540-6511 FAX (03) 3552-4820

株式会社ノザワ 営業支援グループ（担当：高木 健治）

〒650-0035 兵庫県神戸市中央区浪花町15番地

TEL (078) 333-7700 FAX (078) 393-7019

以上